

普及センターNews No.221

海部農林水産事務所農業改良普及課 津島市西柳原町1-14 ☎ 496-8532 ☎ 0567-24-2111(代表)

FAX 0567-25-8943

「新たな年を迎える 海部地域の農業の発展に向け」



新年明けましておめでとうございます。旧年中は農業改良普及課の業務に御理解と御協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

昨年は、高温による計画性・生産性及び品質の低下、生産費と物流費の高騰など経営環境が一層厳しさを増す中、皆様の創意工夫により対応されましたことに深い敬意を抱いております。

このような状況の中、農業改良普及課は海部地域農業の発展に向けた経営環境の改善を目標に「①意欲ある担い手の確保・育成、②産地の収益力向上に向けた取組の支援、③環境と調和のとれた持続的な農業の推進、④活力ある地域づくりに向けた取組の支援」を柱とする次期普及指導基本計画（目標年次令和12年度）を策定中です。

今後も、皆様方と連携しながら活動を進め、海部地域の農業の発展に尽力してまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。

海部農林水産事務所農業改良普及課 課長 和田朋幸

れんこん産地協議会が愛知農業賞（農業・農村振興部門）を受賞しました

愛西市のれんこん産地協議会（会長：伊藤利信氏）が愛知農業賞（あいちアグリアワード）の農業・農村振興部門を受賞され、12月10日（水）にJAあいちビルで表彰式が開催されました。

れんこん産地協議会は平成31年に設立され、愛西市のブランド産地が高齢化や後継者不足で縮小する中、省力的な水掘り収穫の普及、スマート農業の導入、新規参入者の受け入れ体制の整備など、産地内に複数ある出荷組織の枠を超えて課題解決を進めてきました。特に水掘りの普及においては、品種評価から結果共有まで協議会が中心となって取り組んだことで、作業時間削減になり生産者の負担軽減に寄与しました。

こうした取組が産地の維持と地域農業の振興に大きく貢献したことが評価され今回の受賞となりました。



関係者による記念撮影

新たに農業経営士、青年農業士になられた皆様

令和7年11月21日（金）の認定式において、新たに農業経営士4名、青年農業士1名が愛知県知事から認定されました（敬称略）。今後の皆様の御活躍を御期待申し上げます。

農業経営士



住田辰也(愛西市)
施設野菜
(サンチュ)
地域環境に配慮し
た安心・安全な農
産物の生産を頑張
ります。



松永泰成(愛西市)
露地野菜
(レンコン)
地域の農業発展
の為、安全・安心・
品質の良い農産物
の生産に尽力し
ます。

青年農業士



山田宗平(愛西市)
施設野菜
(トマト)
地域農業の活性
化と若手農家の
発展に尽力しま
す。



山田裕一(愛西市)
施設花き
(切り花)
子供から大人まで
笑顔にできる花を
作る事が目標で
す。



篠田浩明(弥富市)
施設花き
(鉢花)
高品質な鉢花生産
の実現に向け精進
します。

ニカメイガが増えています！

令和7年度、海部地域の予察灯（愛知県農業総合試験場設置）でニカメイガが大量に誘殺さ
れました。一部の水田では、ニカメイガ（ニカメイチュウの幼虫）の発生により減収を引き起
こしました。

大量発生したニカメイガが、地域内で越冬していると予想されます。次年度で被害を出さ
ないためにも、防除の徹底をお願いします。



ニカメイガにより白穗化
したイネ



ニカメイガ（成虫）



刈り株内にニカメイチュウ
(ニカメイガの幼虫)

写真出展 愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除室

ニカメイガ越冬世代成虫は田植え後のイネに産卵し、ふ化した第一世代幼虫がイネの茎内に
侵入し食害しますので、箱剤による初期防除が重要となってきます。薬剤はあいち海部農協の
令和8年産水稻暦に基づいて、「オキサゾスルフィル」粒剤を使用して防除ください。

※農薬はラベルの記載に従って使用してください。